

2017年4月13日
日本原子力発電株式会社
Exelon Generation, LLC

日本原子力発電とエクセロン社による英国原子力発電所新設 プロジェクトに向けた合併会社の設立について

日本原子力発電株式会社（以下、日本原電）と、Exelon Generation, LLC（以下、エクセロン社）及び関連会社である Exelon Generation Ltd. は、本日、合併会社として、JExel Nuclear 株式会社（以下、ジェクセル社）を設立しました。

ジェクセル社は、日本原電の長年に亘る原子力発電所の運転経験により培った技術力と、エクセロン社の優れた安全性と高い稼働率を実現させる運転管理モデル（ENMM）を活用し、ホライズン社が英国アングルシー島のウィルヴァ・ニューウィッドで開発を進めている原子力発電所の新規建設プロジェクト（以下、ホライズン・プロジェクト）に対し、運転保守に係るアドバイザリー業務を実施していくこととしています。

日本原子力発電株式会社 取締役社長 村松 衛

「当社は、英国から輸入した炭酸ガス冷却炉（GCR）をはじめ、東海第二発電所（BWR）や敦賀発電所2号機（PWR）等、炉型が異なる複数の発電所を長きにわたり運営しています。また、ホライズン・プロジェクトと同じ炉型である ABWR の設計経験も有しています。私たちは米国最大級の電力会社であるエクセロン社と共に事業を行えることを大変うれしく思います。パートナーであるエクセロン社と力を合わせ、当社のノウハウを活かして、着実にこのプロジェクトを支援していきます。」

Exelon Corporation CEO Christopher Crane

「エクセロン社の運転管理モデル（ENMM）は世界の原子力発電運営のゴールドスタンダードと広く認識されています。この合併事業は、我々の原子力の専門知識を国際的にライセンス付与する重要な事業開発の機会です。私たちは、長年にわたり運転実績を有する日本原電と一緒に働くことを光栄に思っています。我々は共に原子力発電所の新時代を築けるよう顧客を支援していきます。」

■合併会社の概要

会社名：JExel Nuclear 株式会社 (JExel Nuclear Company)

設立年月日：2017年4月13日

資本金：1,000万円

(出資比率は日本原電と Exelon Generation Ltd. で 50 : 50)

設立目的：日本の原子炉技術を用いたプロジェクトに対し、エクセロン社の運転管理モデルやそのカスタマイズ、ライセンス付与等を行い、運転保守アドバイザー業務を実施する。

取締役：代表取締役社長 肥田 隆彦 (日本原子力発電)

代表取締役副社長 Ralph Hunter (Exelon Generation, LLC)

取締役 米野 敏博 (日本原子力発電)

Michael Pacilio (Exelon Generation, LLC)

■日本原子力発電の概要

日本原子力発電株式会社は、日本における原子力専業会社として1957年に設立されました。以降、日本における最初の商業用原子力発電所の建設や、その後の運転、廃止措置を含め、日本の原子力発電のパイオニアとしての役割を担ってきました。現在、東海発電所 (GCR・廃止措置中)、東海第二発電所 (BWR)、敦賀発電所1号機 (BWR・運転停止) 及び2号機 (PWR) を所有しています。また、敦賀発電所3,4号機 (APWR) の増設計画を進めています。

■Exelon Generation, LLC の概要

Exelon Generation, LLC は、原子力、ガス、風力、太陽光、水力で33,300メガワット以上の発電能力を有する米国最大級の電力会社であり、米国48州、カナダ、コロンビア特別区で事業を展開しています。また、原子力部門においては、米国で23基の原子力発電所 (BWR14基、PWR9基) を所有し、独自の運転管理モデルを用いて、優れた安全性と高い稼働率を実現させています。

【参考】エクセロンの体制	
Exelon Corporation (米)	
President & CEO	Christopher Crane
業務形態	ホールディング
Exelon Generation, LLC (米)	
President & CEO	Kenneth Cornew
業務形態	発電事業
Exelon Generation Ltd. (英)	
Director	Susan Quint
業務形態	事業コンサルティング

以上